

水道に関する啓発活動

◆さんようおのだ水道展 2015

水道についての理解と関心を高め、水道事業のさらなる発展を目的として毎年実施される「水道週間」(6月1～7日)にあわせて、「さんようおのだ水道展 2015」を開催し、浄水場や配水池、耐震管などの水道に関するパネルや市内の小学生から応募のあった図画や習字などを展示し、水道の大切さや安心・安全な水道事業について紹介しました。

- とき 平成 27 年 6 月 5 ～ 7 日
- ところ おのだサンパーク 2 階大催事場
- 来場者人数 約 2,000 人 (アンケート回答 1,500 人)
- 開催イベント 利き水, 木工教室, 水道教室(ろ過実験), 市内小学生応募作品展示(図画, 習字) など



◆第6回 SOS 健康フェスタ

毎年開催されている「SOS 健康フェスタ」にブースを出展し、「健康のために水を飲もう」と題して、健康増進、疾病・事故予防を訴えました。

- とき 平成 27 年 11 月 15 日
- ところ 市民体育館
- 水道局ブース来場者人数 約 500 人
- 開催イベント 利き水, 水道パネル展示 など



「健康のために水を飲もう」推進運動 (厚生労働省)

私たちが生きていくために「水」は欠かすことのできない存在ですが、その摂取量が不十分であることによる健康障害が、多くの悲劇を引き起こしています。スポーツなどに伴う熱中症、中高年で多発する脳梗塞・心筋梗塞など、脱水による健康障害や重大な事故などの予防には、こまめな水分補給が効果的です。寝る前、起床時、スポーツ中やその前後、入浴の前後、そしてのがれ、暑い前の水分補給が重要です。



【期待される3つの成果】

- こまめに水を飲む習慣の定着
- 「運動中には水を飲まない」などの誤った認識をなくし、正しい健康情報を普及
- 水道など身近にある水の大切さの再認識

◆水源涵養林ハイキング

河川の下流域に取水設備や浄水場のある山陽小野田市にとって、上流域の水質悪化は水道水に大きく影響します。そのため、水道局では「水を育む」「水を保護する」という観点から、美祢市秋芳町嘉万に水源の確保や河川保護のための保安林として「水源涵養林」を取得し、環境保全に努め、「水と森」に関する啓発活動を進めています。11月には、市民のみなさんに水源涵養林を知っていただくことを目的に、探索ハイキングを実施しました。

- とき 平成 27 年 11 月 23 日
- ところ 美祢市秋芳町嘉万水源涵養林
- 参加人数 33 人 (大人 26 人, 子ども 7 人)
- 開催イベント ハイキング, 登山, 木工教室, チェーンソーアート など



100円で買える
水道水の量は
どのくらい？

お風呂、浴槽(200ℓ)では



3 回分

2ℓのペットボトルでは



320 本